

Press Release

2023年10月

名古屋市美術館

2023年12月19日（火） - 2024年3月10日（日）

特別展「開館35周年記念 ガウディとサグラダ・ファミリア展」

を開催します！



サグラダ・ファミリア聖堂 2023年1月撮影

© Fundació Junta Constructora del Temple Expiatori de la Sagrada Família

スペイン・バルセロナを中心に活動した建築家アントニ・ガウディ（1852-1926）。世界遺産に登録された独自の建築群は、バルセロナの街を鮮やかに彩り、訪れる世界中の人々に驚きと感動を与えます。「人間は、創造しない。人間は発見し、その発見から出発する」という言葉を残したガウディは、世界中の建築様式を学び、大自然から有機的なフォルムや幾何学的な法則を発見し研究することで、独自の造形原理を作り上げていきました。

本展では、140年以上の時を経ていよいよ完成への道が見えてきたサグラダ・ファミリア聖堂にスポットを当て、100点を超える図面や模型、写真、資料、さらには最新の映像をまじえながら、サグラダ・ファミリア聖堂の造形の秘密に迫り、ガウディ建築のオリジナリティーを明らかにします。

※会期中、一部の作品の展示替えを行います。

展覧会のみどころ

1. ガウディの創造の源泉を読み解きます

ガウディは、ゼロからあのようなユニークな建築を創造したわけではありません。ガウディの才能は、西欧建築の歴史、異文化の造形、自然が生み出す形の神秘をどん欲に吸収し、そこから独自の形と法則を生み出したことにあります。「歴史」「自然」「幾何学」の3つのポイントから、ガウディのイメージの源泉を探ります。

2. サグラダ・ファミリアの建築のプロセスが明らかに

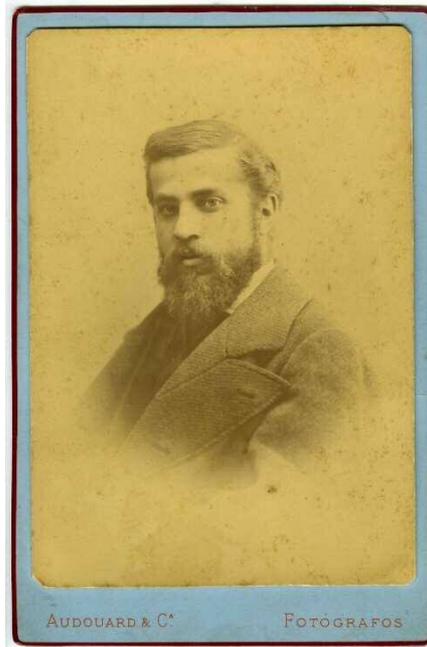
この一大プロジェクトは、誰の発案で、どのような社会的な目的をもち、そして、計画案がいかに作られ変遷していったのか。図面のみならず模型によって聖堂の形を探っていたガウディ独自の制作プロセスに注目するとともに、140年を超える長い建設の過程で、ガウディ没後にプロジェクトを引き継いだ人々の創意工夫にも光を当てます。

3. 総合芸術としてのサグラダ・ファミリア聖堂の豊かな世界をひもときます

ガウディは、建築に付随する装飾や家具までデザインし、聖書の内容を伝える教会の彫刻にも並々ならぬ情熱を傾けるなど、マルチな才能を発揮しました。建物の表面を覆う、砕いたタイル、ステンドグラスによる色と光の効果のみならず、室内の採光・照明や音響などに関しても最適な環境を追求し、サグラダ・ファミリア全体が諸芸術を総合する場として、構想しました。本展では、ガウディの装飾や彫刻手法、また日本人彫刻家・外尾悦郎氏の仕事を紹介することで、彫刻術という視点からも聖堂の豊かな世界に迫ります。

4. サグラダ・ファミリアの壮麗な空間を伝えます

マリアの塔が完成し、いよいよイエスの塔建設の最終段階に向かいつつあるサグラダ・ファミリアの現在の姿を、最新の映像を駆使して伝えます。



ガウディ肖像写真、1878年頃、レウス市博物館

展覧会概要

- (1) 展覧会名 開館 35 周年記念 ガウディとサグラダ・ファミリア展
- (2) 会 期 令和 5 年 12 月 19 日(火)～令和 6 年 3 月 10 日(日) (67 日間)
休館日：月曜日(1 月 8 日[月・祝]、2 月 12 日[月・休]は開館)、12 月 29 日(金)～1 月 3 日(水)、1 月 9 日(火)、2 月 13 日(火)
開館時間：9:30～17:00、2 月 23 日を除く金曜日は 20:00 まで
※入場は閉館の 30 分前まで
- (3) 会 場 名古屋市美術館 (名古屋市中区栄 2-17-25 芸術と科学の杜・白川公園内)
TEL：052-212-0001 FAX：052-212-0005
- (4) 主 催 名古屋市教育委員会・名古屋市美術館、NHK 名古屋放送局、NHK エンタープライズ中部、中日新聞社
- (5) 共同企画 サグラダ・ファミリア贖罪聖堂建設委員会財団
- (6) 後 援 スペイン大使館、JR 東海、名古屋市立小中学校 PTA 協議会
- (7) 協 賛 SOMPO ホールディングス、DNP 大日本印刷、YKK AP、アイシン
- (8) 協 力 名古屋市交通局
- (9) 入 場 料 一般 1,800(1,600)円、高大生 1,000(800)円、中学生以下無料
※ () 内は前売及び 20 人以上の団体料金
※企画チケットの詳細は展覧会公式サイトをご覧ください。
- (10) 関連催事 作品解説会などを予定しています。詳細は展覧会公式サイトにてお知らせします。
- (11) 公式サイト <https://gaudi2023-24.jp/>
- (12) 展覧会構成 第 1 章 ガウディとその時代
第 2 章 ガウディの創造の源泉 (歴史・自然・幾何学)
第 3 章 サグラダ・ファミリアの軌跡 (ガウディ以前・ガウディの時代・ガウディ以降)
第 4 章 ガウディの遺伝子

「開館 35 周年記念 ガウディとサグラダ・ファミリア展」 広報用画像の提供について

特別展「開館35周年記念 ガウディとサグラダ・ファミリア展」をご紹介いただく際の広報用画像を提供いたします。下記注意事項をご確認の上、専用フォームにより申請してください。



広報用画像提供依頼専用フォームはこちら→<https://logoform.jp/form/mX9C/364785>

● 展覧会をご紹介いただく場合

- ・ 本展をご紹介いただく場合、記事・番組内容について情報確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で校正を下記問い合わせ先までメールにてお送りください。お送りいただけない場合、掲載内容についての責任は当方では負いかねます。
- ・ 掲載・放送後は、掲載紙・誌、または同録データもしくは DVD 等を 1 部お送りくださいますようお願いいたします。WEB サイトの場合は、掲載時に URL をお知らせください。

● 画像掲載について

- ・ 画像の使用は本展を紹介する場合に限らせていただきます。展覧会終了後の放送・掲載はお断りします。また本展会期中であっても、再放送や転載をされる場合はご連絡ください。
- ・ ご使用の際は、指定のクレジット表記をお願いします。※画像 1・2・5・6・8・9・11 について、文字数が入らない場合に限り、短縮表記「© Sagrada Familia」も可です。
- ・ 画像はすべて全図で使用してください。トリミング、縦横比の変更、文字や他のイメージを重ねることはできません。
- ・ 以上の点にご留意いただけない場合、所有者などとの間にトラブルが生じることがあります。その場合、主催者側では一切責任を負いかねますのでご注意ください。
- ・ 画像は原則データでの送付とさせていただきます。必ずメールアドレスをご記載ください。

● 読者プレゼントの提供について

- ・ 本展をご紹介いただく場合、ご希望があれば本展招待券を貴媒体読者プレゼント用に提供します(5 組 10 名様まで)。専用フォームにてお申し込みください。

● 展覧会の取材・撮影について

- ・ 本展の取材・撮影をご希望の場合は事前にご連絡ください。ご連絡がない場合、お断りすることがあります。

【広報に関するお問い合わせ】

名古屋市美術館（広報担当：魚住）

〒460-0008 名古屋市中区栄 2-17-25 TEL：052-212-0001 FAX：052-212-0005

メール：ncam_gakugei@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

特別展「開館 35 周年記念 ガウディとサグラダ・ファミリア展」 広報用画像一覧

| 画像 | キャプション | 画像 | キャプション |
|---|---|---|--|
| <p>1.</p>  | <p>サグラダ・ファミリア聖堂、 2023 年 1 月撮影 © Fundació Junta Constructora del Temple Expiatori de la Sagrada Família</p> | <p>7.</p>  | <p>《サグラダ・ファミリア聖堂、身廊 部模型》2001-02 年、制作: サグラ ダ・ファミリア聖堂模型室、西武文 理大学 ©西武文理大学/photo:後藤真樹</p> |
| <p>2.</p>  | <p>サグラダ・ファミリア聖堂、 2022 年 12 月撮影 © Fundació Junta Constructora del Temple Expiatori de la Sagrada Família</p> | <p>8.</p>  | <p>サグラダ・ファミリア聖堂、受難の 正面、鐘塔頂華 © Fundació Junta Constructora del Temple Expiatori de la Sagrada Família</p> |
| <p>3.</p>  | <p>ガウディ肖像写真、1878 年 頃、レウス市博物館 © MUSEUS DE REUS. INSTITUT MUNICIPAL REUS CULTURA</p> | <p>9.</p>  | <p>アントニ・ガウディ《サグラダ・ファ ミリア聖堂、降誕の正面:女性の顔の塑 像断片》1898-1900 年、サグラダ・フ ァミリア聖堂 © Fundació Junta Constructora del Temple Expiatori de la Sagrada Família</p> |
| <p>4.</p>  | <p>アントニ・ガウディ《聖遺物 箱・聖体顕示台のデザイン》 1878 年、レウス市博物館 © MUSEUS DE REUS. INSTITUT MUNICIPAL REUS CULTURA</p> | <p>10.</p>  | <p>外尾悦郎《サグラダ・ファミリア聖堂、 降誕の正面:歌う天使たち》サグラダ・ ファミリア聖堂、降誕の正面に 1990-2000 年に設置、作家蔵 ©外 尾悦郎/写真提供:株式会社ゼネラルア サヒ</p> |
| <p>5.</p>  | <p>《サグラダ・ファミリア聖堂、 全体模型》2012-23 年、制作: サグラダ・ファミリア聖堂模型 室、サグラダ・ファミリア聖堂 © Fundació Junta Constructora del Temple Expiatori de la Sagrada Família</p> | <p>11.</p>  | <p>サグラダ・ファミリア聖堂、2022 年 12 月撮影 © Fundació Junta Constructora del Temple Expiatori de la Sagrada Família</p> |
| <p>6.</p>  | <p>サグラダ・ファミリア聖堂内観 © Fundació Junta Constructora del Temple Expiatori de la Sagrada Família</p> | | |

展覧会紹介文例

【50 文字程度】

スペインの建築家アントニ・ガウディ（1852-1926）の建築思想や造形原理を、100 点を超える模型、図面、写真等の資料でひもとく展覧会。

【100 文字程度】

「未完の聖堂」と言われながらも、いよいよ完成への道が見えてきたサグラダ・ファミリア聖堂にスポットを当て、100 点を超える模型、図面、写真等の資料、さらには最新映像をまじえながら、ガウディの建築思想や造形原理をひもとく展覧会。

【200 文字程度】

バルセロナを中心に活動した建築家アントニ・ガウディ（1852-1926）。彼の独創的な発想の源泉を「歴史」「自然」「幾何学」という3つのポイントから紹介。さらに、140 年以上の時を経ていよいよ完成の道が見えてきたサグラダ・ファミリア聖堂にスポットを当て、100 点を超える模型、図面、写真等の資料、さらには最新映像をまじえながら、ガウディ建築のオリジナリティーを明らかにする。